

第4次

蘭越町子どもの読書活動推進計画

令和7年2月

蘭越町教育委員会

目次

第1 計画策定の基本的な考え方	1
1 計画策定の趣旨	1
2 基本理念	1
3 計画の期間	1
4 計画の対象	1
第2 第3次計画の成果と課題	2
1 子どもの読書活動アンケートから見た現状と課題	2
2 各取組の成果と課題	4
(1) 家庭に向けた取組	4
(2) 保育所・幼稚園等における取組	6
(3) 学校の取組	7
(4) 図書館の取組	10
3 第3次計画の成果と課題（まとめ）	12
第3 子どもの読書活動推進のための方策	13
1 本との出会いを創る	13
(1) 家庭での読書活動の推進	13
(2) 幼稚園・保育所での読書活動の推進	13
(3) 学校での読書活動の推進	13
(4) 図書館での読書活動の推進	14
2 本がいつも身近にある環境づくり	15
(1) 幼稚園・保育所における読書環境の整備	15
(2) 学校における読書環境の整備	15
(3) 図書館及び地域における読書環境の整備	15
第4 資料編	17
1 子どもの読書活動アンケート調査結果	17

(1) アンケート調査の目的.....	17
(2) 調査対象	17
(3) 実施期間	17
(4) アンケート配布数と回収数.....	17
(5) 児童生徒アンケート.....	18
(6) 保護者アンケート.....	25

第 1 計画策定の基本的な考え方

第 1 計画策定の基本的な考え方

1 計画策定の趣旨

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

国は、子どもの読書活動の推進に関する基本理念を定め、国や地方公共団体の責務を明らかにするとともに、子どもの読書活動に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成 13 年 12 月 12 日法律第 154 号）を定めました。都道府県や市町村における「子どもの読書活動推進計画」の策定も努力義務とされました。国では、平成 14 年に「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第 1 次基本計画）」を策定し、令和 4 年には、「第 5 次基本計画」を定めました。北海道においては、平成 15 年に「北海道子どもの読書活動推進計画」が策定され、令和 5 年 3 月に第 5 次計画が策定されています。

蘭越町も「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成 23 年 2 月に「出会い、ふれあい、楽しむらんこ子ども読書プロジェクト 蘭越町子どもの読書活動推進計画（第 1 次）」を策定し、以降、平成 28 年 2 月に「蘭越町子どもの読書活動推進計画（第 2 次）読む力は 生きる力」、令和 2 年 3 月に「蘭越町子どもの読書活動推進計画（第 3 次）」を策定しました。

第 4 次計画は、これまでの取組の成果と課題を検証し、社会情勢の変化を踏まえた新たな 5 か年の方向性を示し、蘭越町の子どもたちの読書活動の一層の推進を図るために策定するものです。

2 基本理念

蘭越町のすべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、主体的・能動的に読書活動を行うことができるよう、家庭・地域・学校等が連携し読書環境を整えていきます。

3 計画の期間

この計画の期間は、令和 7 年度から令和 11 年度までの 5 年間とします。

4 計画の対象

この計画の対象は、おおむね 18 歳以下とします。

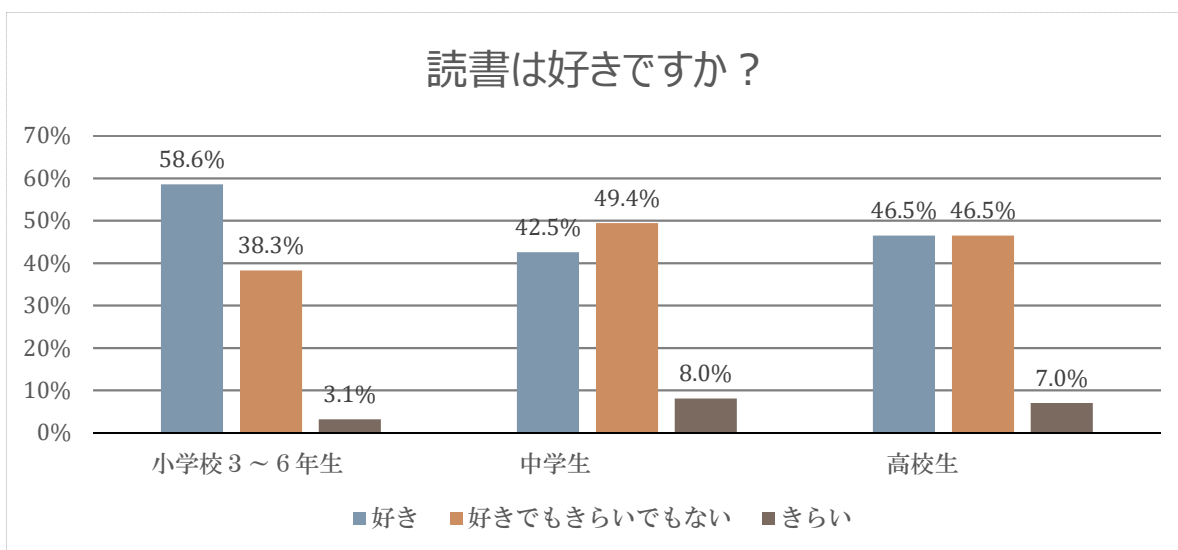
第2 第3次計画の成果と課題

第2 第3次計画の成果と課題

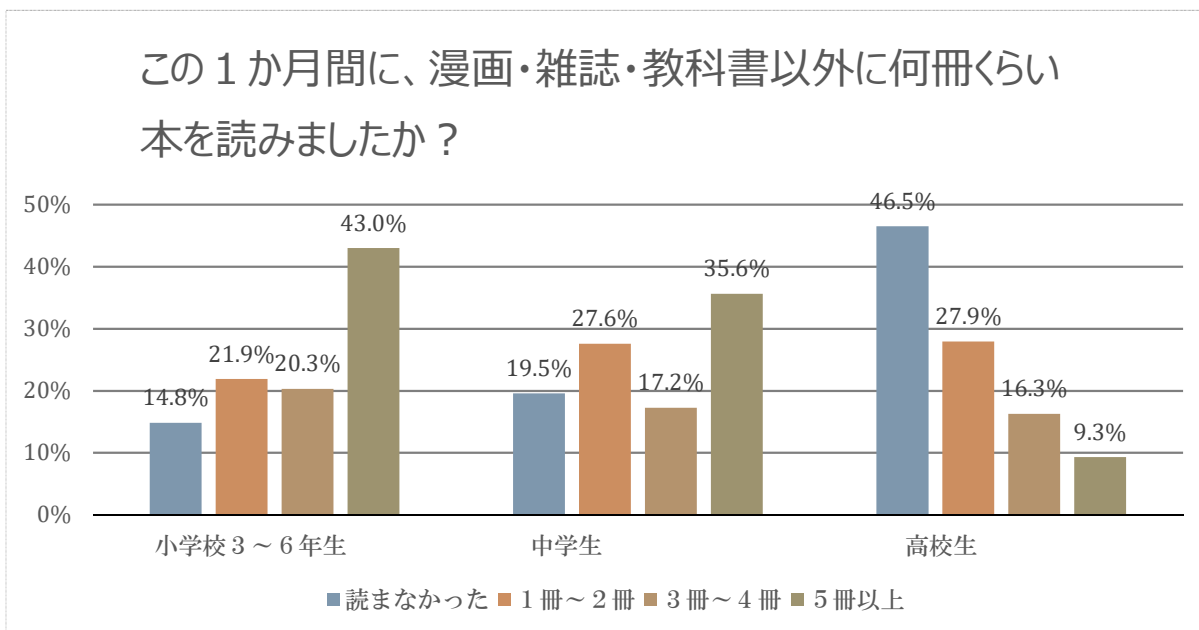
1 子どもの読書活動アンケートから見た現状と課題

子どもたちの読書活動の現状と課題を把握するため、町内の小学3年生以上の児童・生徒と幼稚園・保育所・小学校の保護者を対象に「読書活動アンケート」を実施しました。

「読書が好きですか?」という質問では、明確に「読書は好き」と回答した割合は小学生が58.6%、中学生が42.5%、高校生が46.5%になっています。

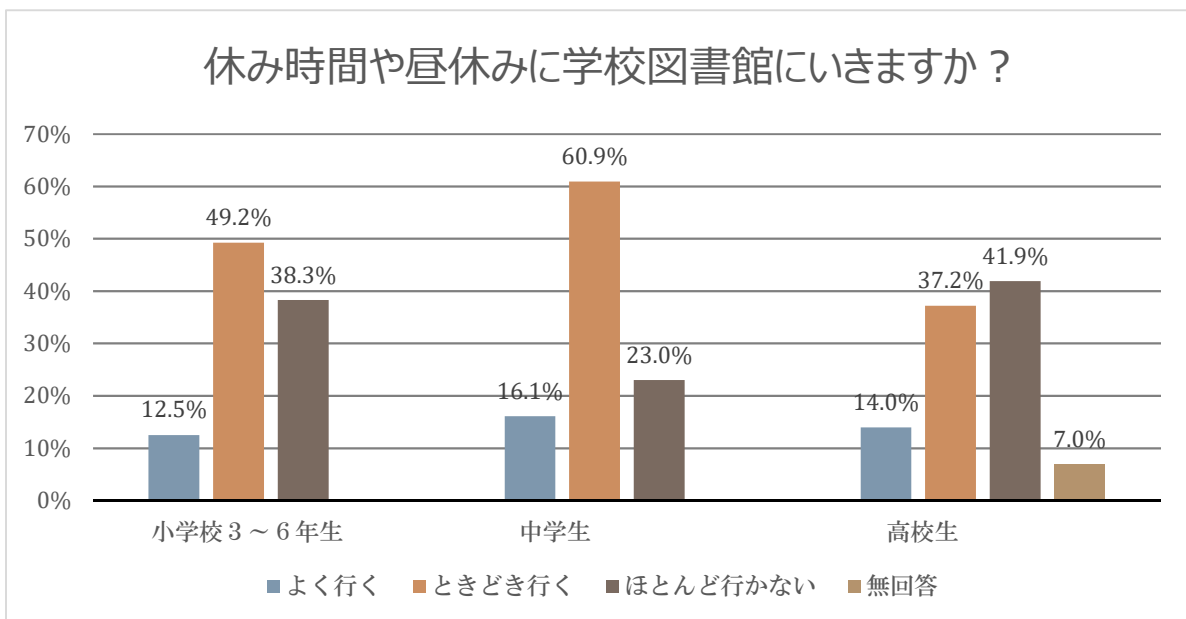


一方、「この一か月間に、マンガ・雑誌・教科書以外に何冊くらい本を読みましたか?」という質問に、「1冊も本を読まなかった(不読者)」と回答した割合は、小学生14.8%、中学生19.5%、高校生46.5%で、全国の学校読書調査※における不読者の割合、小学生7.0%、中学生13.1%、高校生43.5%と比べてみると蘭越町の小学生、中学生の不読者の割合は多くなっています。



第2 第3次計画の成果と課題

「休み時間や昼休みに学校図書館に行きますか。」という質問に、「よく行く・ときどき行く」と回答した割合が、小学生で61.7%、中学生で77.0%、高校生で51.2%に上ったものの、一方で「ほとんど行かない」と回答した割合が、小学生で38.3%、中学生で23.0%、高校生で41.9%あり、その理由を問うと「読みたい本がないから」という回答が、小学生で43.3%、中学生で42.9%、高校生で59.1%に上りました。学校図書館の蔵書の種類、冊数が十分に足りていないこと、「自主的に本を選べない、自分自身では何に興味があるのか見つけられないから何を読んでいいのか分からない。」という子ども達へおすすめ本のPRやサポート不足が原因としてうかがわれます。



*全国の学校読書調査：第68回学校読書調査（2023年） 公益社団法人 全国学校図書館協議会

第2 第3次計画の成果と課題

2 各取組の成果と課題

(1) 家庭に向けた取組

家庭は、子どもが本と出会う最初の場であり、家族が絵本の読み聞かせなどを通して楽しい時間を過ごすことで、生涯にわたる読書習慣を培い、良好な家族関係の育成に繋がることを期待し、乳幼児が絵本に親しむ多様な機会を作るとともに、家族で読書に親しむきっかけづくりに努めました。

① ブックスタート事業

3、4 か月乳幼児健診（すくすく健診）会場に、図書館司書が出向き、乳児と保護者と対面して、用意した絵本の中から2冊を選んでもらい手渡しました。

【成果】

- ・ 絵本を通じて赤ちゃんゆっくりふれあう時間を持ってもらうという希望を託せた。
- ・ 新しく移住してきた保護者にも図書館の存在を認知してもらえた。
- ・ 図書館を利用していない方や町外から引っ越してきた方など、普段図書館でお会いすることのできない方ともブックスタートを通じてお話することができ、図書館を知ってもらうきっかけになっている。
- ・ ぴよぴよおはなし会のお誘いを直接することができるので、少しではあるが参加者獲得につながっていると感じる。
- ・ コミュニケーションツールのひとつとしての絵本利用を伝えることができた。
- ・ 全員ではないがお話会や図書館利用のきっかけにってもらうことができた。
- ・ 最初の保護者との繋がりができる。
- ・ 町内のほぼ100パーセントの赤ちゃんに絵本が手渡せる。

【課題】

- ・ 健診の待合や合間を利用するので、十分な時間が取れない場合があった。ゆったりとした時間は確保しづらい。
- ・ 当日健診がメインであるため仕方がないと思うが、健診とブックスタートを交互にやる場面が多く、ゆっくり絵本を選ぶことが難しいのではないかと感じる。（事前の案内、保健師さんとの連携）
- ・ 担当月齢の人数が少ないので、担当児が検診を行って待っている時間には、担当児ではない子どもや保護者にも積極的に声をかけるが途中となることもあり中途半端になりやすい（これは今のスタイルではしょうがない）

② ぴよぴよおはなし会

毎月、第1金曜日午前、図書館絵本室で、0歳から2歳児とその保護者を対象にしたおはなし会を開催しました。

第2 第3次計画の成果と課題

【成果】

- ・ わらべ歌等の昔ながらのうたや遊びを保護者に伝えることができた。
- ・ 乳幼児への絵本の見せ方、読み聞かせ方を伝えられた。
- ・ 乳幼児をあやすのではなく、一緒に遊ぶという体験の場を作れた。
- ・ 図書館が乳幼児を持つ保護者同士の交流の場になれた。
- ・ ボランティアの協力もあり、図書館と参加者だけでなく、ボランティア（地域）と参加者の繋がりも作る
ことができた。
- ・ 一度来ていただけた親子はリピートしていただけている。
- ・ ブックスタート時、毎度宣伝していることもあってか知っていただけていると感じる。

【課題】

- ・ 参加者を募っても、乳幼児を連れて外出するという大変さがあった。
- ・ 平日開催のため、子どもが1歳を過ぎると職場復帰し参加が難しくなる家庭が多く、常に新しい層の
参加を呼び掛ける必要がある。
- ・ 保育所や幼稚園に通っている赤ちゃん、働いているお母さんの参加は難しい。（曜日や時間帯、聞いて
みても良いかも）
- ・ 幼稚園等の行事との重なりを事前に把握せず、参加者がいない時があった。
- ・ 保育所や町のイベント、連休を避けての開催

③ ブックセカンド事業（ブックスタートのフォローアップ事業）

子供が3歳の誕生日を迎えたら保護者と一緒に図書館に来館してもらい、図書館司書が読み聞かせや
絵本について応談しながら、用意した絵本の中から1冊選んでもらい手渡しました。

【成果】

- ・ 図書館に来館するきっかけづくりになった。
- ・ 保護者が子どもと一緒に絵本を楽しむ、読むという意識付けの機会になった。
- ・ 普段図書館を利用していない保護者とわずかな時間でも話す機会ができた。
- ・ 会場を花一会にしている良さ（ブックスタートより時間をゆったりとれる、絵本に囲まれている部屋で行
える）を活かした。

【課題】

- ・ 3歳児になると保育園や幼稚園に預けて職に復帰する保護者も多く、来館しても時間が取れないこと
が多かった。
- ・ 図書館とのふれあいの機会を広げるまでには至らなかった。
- ・ 来館してもらえないため絵本を手渡せない場合がある。

第2 第3次計画の成果と課題

- ・ 対象者がいつ来館するかが分からないため、ゆっくり対応できるときとそうでないときがある（閉館間際、絵本室が賑わっている等）。
- ・ 手渡し率を上げたい。

④ おはなしひろば

毎月、第3日曜日の午前、図書館絵本室で、乳幼児から一般までを対象におはなし会を開催しました。

【成果】

- ・ ボランティア団体「お話し会 こぐまちゃん」と連携・協働体制をつくることができました。
- ・ ボランティアの協力もあり、図書館と参加者だけでなく、ボランティア（地域）と参加者の繋がりも作ることができた。

【課題】

- ・ 年齢制限がないため、参加者の年齢層が幅広くなると出し物等の的が絞りにくいことがあった。乳幼児から一般までが同時に満足するものというのは難しい。
- ・ びよびよおはなし会との住み分け、統合の検討が必要となる。
- ・ 他行事と重なると参加者確保が難しい。
- ・ 予約よりも当日参加が多いため、年齢層がわからず準備が難しい。
- ・ 予約したことを忘れられてしまうことがある。予約された方へ開催日近くなったら再度告知が必要（びよびよおはなし会も同じく）。
- ・ 参加数が少ない、低年齢化。
- ・ 保護者向けにおすすめ絵本、新しく買った絵本の紹介も合わせて出来ると良い（びよびよも）。

（2） 保育所・幼稚園等における取組

乳幼児期に多くの絵本に親しみ物語に出会うことは、子どもの感性や情操など豊かな心を育む上で大変重要で、保育所や幼稚園において、子どもが、絵本の面白さや楽しさを味わいながら「見る力」「聞く力」「話す力」を身に付けられるよう取組を進めました。

① ちっちゃいほんだな事業

町立蘭越保育所、町立昆布保育所、私立ひばり幼稚園の園児が図書館に隔月に来館し、図書館司書にブックトークや絵本の読み聞かせをしてもらった後、園児一人ひとりが自分で絵本を選び、その選んだ絵本を保育所や幼稚園に持ち帰って施設内文庫（ちっちゃいほんだな）とする取組を実施しました。

【成果】

- ・ 園児に日常で訪れる場所として図書館を認識してもらうことができた。
- ・ 自分で読みたい絵本を自分で選ぶという作業を身につけさせることができた。
- ・ 小学校就学後の読書活動「みんなの本だな」に繋がる取組として定着できた。

第2 第3次計画の成果と課題

- ・ 幼児期から定期的に図書館へ来ることで、図書館や本への抵抗少なく学童期へ移行できた（「みんなの本だな」でもスムーズに本の世界へ入ることができていた）。
- ・ 親子ではなかなか来ることができない子どもも図書館という場所を知ることができるきっかけとなっている。
- ・ 少しずつ自分で本を選ぶことができるようになってきている。

【課題】

- ・ 各施設から歩いて来館するので、天候により急遽中止、延期となることがあった。
- ・ 人的に可能であれば、隔月より毎月実施する方が効果は上がる。
- ・ 先生方との連携（本選びの際の支援）。

② 子育て支援センター文庫の設置

【成果】

- ・ センターに来館した保護者も自由に閲覧でき、幼児がいつでも本に触れることができる機会を増やすことができた。

【課題】

- ・ 利用状況の把握ができていなかった。
- ・ 置き本（施設内文庫）を自由に持ち出す形態なので利用者のニーズが掴みにくい。

（3） 学校の取組

学校図書館が読書センターとしてだけでなく、学習・情報センターとしての役割を果たすため、図書館司書が学校図書館へ定期巡回し、学校図書館の有効な活用に努めました。

① 学校図書館の充実

【成果】

- ・ 図書館司書が学校図書館へ定期巡回し、レイアウトや展示などの工夫を凝らして魅力的で使いやすい学校図書館を形作り、維持できた。

【課題】

- ・ 蔵書数が少ない。学習に活用できる図書館として、蔵書の種類、冊数の充実が必要。
- ・ 学習に活用できる資料を揃えるためには、司書の選書だけでなく、学校側からの資料に関する要望も不可欠だが、十分な聴取ができていなかった。
- ・ 棚の高さを動かせない所があるため、分かりづらい配置になってしまったり、本を横に並べるしかないところもある（小学校）。
- ・ 学校図書館を利用した授業を行うに当たって、学校図書館の部屋が狭い（調べ学習で大型の本を広げると大きな机に4人が理想だが蘭越小学校では5～6人のグループにせざるを得ない、椅子が足りず他の教室から持ってきたりする）。

第2 第3次計画の成果と課題

② 学校図書館を利活用した学習指導の充実

【成果】

- ・ 学校図書館を活用する環境は整備でき、利用した授業も増えてきた。
- ・ 令和6年度中に、各学校で学校図書館利用計画を作成し、令和7年度から計画的に学校図書館を利用した学習が進められることとなった。
- ・ 学習利用の結果を踏まえた選書ができて、必要な図書が少しずつではあるが揃えられてきた。
- ・ 司書が授業支援で子供たちに関わることで、子供たちの読むことや調べることへの現状を知ることができ、選書や授業支援の計画に活かせる。

【課題】

- ・ 学校図書館を利用した授業が、各学校の教育課程編成での位置付けが不十分。
- ・ 学校図書館を利用した授業が、担任教諭によって実施を有無されるため定着しない。
- ・ 図書館側から提案→利用という流れからなかなか脱せない。
- ・ 積極的に利用してもらうためには、現状図書館からの説明、案内も必要（管内での学校図書館利用が蘭越ほど進んでいないため先生たちも経験が少ない）。

③ みんなの本だな事業

小学校の国語科で、年2回、図書館司書、読書ボランティアがブックトークを行い、その後図書館から持ち込んだ本の中から児童が自分で選んだ本で学級文庫をつくる取組を実施しました。

【成果】

- ・ おすすめ本などを促されると反応がよく、すぐに読もうとするなど読書の啓蒙に繋がっていた。
- ・ ブックトーク後の児童の本選びの様子から、この事業の効果があがえた。
- ・ 本選びを楽しむ児童が多い。
- ・ 選び終わった後も自然と読書時間になっている。
- ・ 児童の選ぶ様子を見て、どんな本を好むのかなど傾向が見える。

【課題】

- ・ 中にはどうしても自分で本を選べない児童がいるが、そのサポートが十分にできていない。
- ・ ブックトークをしてくれる読書ボランティアの不足。
- ・ 働く人が多いので保護者の参加の促しが最近できていない。特に新入学の時は保護者も子供の様子が気になるときなので、見てもらえるようお誘いすることで少しでも保護者と学校、花一会の3者で子供の読書を支えていく意識を作れると良い。

④ ひろがる本だな事業（みんなの本だなの中学校版）

第2 第3次計画の成果と課題

【成果】

- ・ おすすめ本などを促されると反応がよく、すぐに読むようになるなど読書の啓蒙に繋がっていた。
- ・ ブックトーク後の生徒の本選びの様子から、この事業の効果がうかがえた。
- ・ クラス担任だけでなく他の教員も参加してもらうことで、事業への理解や選書時間を通じて生徒とのコミュニケーションが確保できた。
- ・ 小学生時からの継続の事業で、楽しみにしている生徒が多い。
- ・ 「読みたい」気持ちを持ってもらっている（少なくともその時間）。
- ・ 先生たちに見てもらうことで、事業効果への理解が進んだ。

【課題】

- ・ 中にはどうしても自分で本を選べない生徒がいるが、その対応が十分にできていない。
- ・ ブックトークの担い手不足（ボランティア）。

⑤ 学級文庫の配本入れ替え

【成果】

- ・ 児童生徒の一番身近である学級内に文庫を配置することで、常に本に触れられる環境づくりができた。
- ・ 定期的に入れ替えを行うことで、児童生徒の興味関心、季節、学習に合わせた本を配置することができた。
- ・ 約2ヶ月ごと新鮮な本棚になるので児童生徒の本への興味を引くことができている。
- ・ 小学校では隙間時間の読書や読み聞かせに学級文庫を使う先生もいる。

【課題】

- ・ 学級によっては、入れ替え時期より前に交換・追加が必要になる場合があるため、担任との日常的な確認が必要（児童らが文庫を全て読み終えてしまう場合）。

⑥ 朝読書の実施

【成果】

- ・ 毎日設定されれば継続して読む時間を作れる。

【課題】

- ・ 小学校では、朝読書の時間の確保が難しくなっている。
- ・ 朝読書は読書の習慣化が目標で、①みんなでやる ②毎日やる ③好きな本でよい ④ただ読むだけの4原則の確保。
- ・ 毎日の設定とならない（小学校）。
- ・ 朝読書時間が十分取れない（中学校 7~8分になってしまう）。

第2 第3次計画の成果と課題

(4) 図書館の取組

乳幼児、小学生、中学生、高校生など、子どもの発達段階に応じた蔵書の充実を図りながら、多彩な子ども向けのイベントを工夫し、子どもが本や図書館に親しむ機会の提供に努めました。

① 図書館機能の充実

乳幼児・小学生・中学生・高校生、それぞれの発達段階に応じた資料の収集。

【成果】

- ・ 絵本・児童書の冊数 20,924冊、図書館蔵書の41.3%。
- ・ ボードゲーム整備の効果、絵本室に集まって遊ぶ子供たちの姿が見られた。

【課題】

- ・ 平日放課後、土・日に来館する児童生徒の減少。
- ・ 利用層（来館層）によって収集資料に偏りが出てしまう場合がある。（中高生の来館減少→YA資料の収集減少）

② 本や図書館を親しむイベント等の実施

【成果】

- ・ 図書館内で、その本のある場所や問題の答えが書いてある本などを探させる図書館クイズ（図書館たんていだん）は人気があり、楽しみに来館する子どもがいる。

【課題】

- ・ 来館する児童生徒の減少が下げ止まらない。
- ・ 毎月のおはなし会、年1回の蘭越ブキニスト以外の子ども向け館内イベントがない。

③ 学童保育所文庫の設置と移動図書館

【成果】

- ・ 移動図書館は、「お話しの会こぐまちゃん」による読み聞かせ、パネルシアターなどの実施が定着できた。

【課題】

- ・ 借りた本の管理の難しさ（子どもが幼い、親が忙しい）から親に「借りてきたらダメ」と言われている児童がいる。

④ 放課後子ども教室移動図書館

【成果】

- ・ 移動図書館は、長期休業前の貸出などの場として活用できた。
- ・ 新たに施設内文庫を設置した。

【課題】

- ・ 対象児童がほぼ昆布小学校の全校児童（50名）なので、混みあうと貸出漏れが出てしまう。

第2 第3次計画の成果と課題

⑤ 学校図書館巡回派遣事業

【成果】

- ・ 学校に常駐司書がない中、町図書館司書が巡回することで、児童生徒への図書案内やリクエスト対応、教師からの資料や授業に関する相談を受けるなど直接やり取りすることができた。
- ・ 定期的に巡回することで、先生たちが派遣司書に声を掛けやすい（小学校はこの時間先生からの依頼が時々ある）。
- ・ 休み時間の子供たちとの交流で子供に流行のものなどリサーチできる。
- ・ 授業利用やその学校の児童生徒の様子を加味して蔵書構成を考えて書架（棚）を整えることができた。

【課題】

- ・ 学校図書館への定期巡回は週1回2時間のため、できることに限りがある。
- ・ 子供たちの読書の幅が広がっていない（小学校はバトルもの、漫画タイプの怖い本、キャラクターもの、表紙が可愛い本に集中、中学校は学校図書館に来て本を借りる生徒が少ない）。

⑥ 学校図書館図書センター事業

【成果】

- ・ 図書館司書が介入することで、資料支援の際、その学校の資料だけでなく、他校からも取り寄せるなどして町内3校の資料を効果的に活用することができた。
- ・ 各学校間、図書館がシステムで繋がっているため資料のやり取りがしやすく、学習利用にも多数の本を揃えられる。
- ・ 図書システムの利用で、色々な記録、統計がとれる。
- ・ 貸出しの記録から子供の読書傾向、課題が見える。

【課題】

- ・ 子供だけで貸出しや返却の処理をするので間違いもありそうだが確認できない。
- ・ 授業利用の貸出しが処理されない（校内であっても学校図書館から持ち出す時は貸出しをかける、ということが徹底されない）。

⑦ 読書ボランティアの支援及び連携

【成果】

- ・ 「本との楽しい出会いを創る会」のみんなの本だなへの支援を継続して得ることができた。
- ・ お話の会「こぐまちゃん」に「ぴよぴよおはなし会」、「おはなしひろば」、学童保育所の読み聞かせ、パネルシアターなど実施協力を継続して得ることができた。
- ・ 「コパン・コピーヌ」の行う蘭越小学校の朝読書における読み聞かせを継続して行うことができた。

第2 第3次計画の成果と課題

【課題】

- ・ ボランティアの高齢化、後継者不足。
- ・ 近い将来に、ボランティア団体の消滅が危惧される。

3 第3次計画の成果と課題（まとめ）

第3次計画は、計画期間の初年度当初から4年間、新型コロナウイルス感染症の流行により、計画していた事業の中止や延期、縮小などを余儀なくされました。また、度重なる図書館の休館や学校の休校により、十分に実施できなかった取組もありました。しかし、そのような中であっても、子どもたちの読書環境を維持すべく、図書館でコロナ禍でもできる最大限の取組・サービスを検討し、学校や保育所・幼稚園などと協働して実施したことから、子どもたちが様々な場面で本に触れられる機会を何とか継続して提供することができました。第3次計画では、子どもたちが生まれてから中学校を卒業（可能であれば高校を卒業）するまで、常に本が身近にある環境を整え、読書活動を支援し続ける体制づくりや活動に重点を置いていました。生後3か月での「ブックスタート」から始まり、0歳から2歳児対象の「ぴよぴよおはなし会」、3歳児の「ブックセカンド」、保育所・幼稚園の「ちっちゃいほんだな」に続き、小学校での「みんなの本だな」や学級文庫の設置、中学校の「ひろがる本だな」や「自分で作る本だな」と学級文庫の設置により、家庭、保育所、幼稚園そして学校と、各生育ステージにおいて常に身近な場所で様々な内容の本に触れられる環境を整え、子どもたちの世界観を広げ、豊かな感性を持ってもらうための土壌づくりを行うことができたと考えます。

一方で、今回の子ども読書アンケート調査で、この1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合が小学校で14.8%、中学校で19.5%、高校で46.5%という結果が出ています。更に、最近の子供たちの読書は、長文を読み込めない、短文を好む、長編を読む集中力・根気に欠けるという傾向があり、読書の習慣をしっかり身につけるための取組を行っていく必要があります。

また、学校ではGIGAスクール構想により電子メディアを使用する資料の整備が求められています。令和5年度「国語に関する世論調査」によると、電子書籍を普段利用する人が16歳以上の約4割にも上っており、今後、電子メディアの利用、電子書籍が子どもの読書状況に変化を与えていくことは明らかであることから、学校図書館のICTなど新しい技術の活用について考慮していく必要があります。

第3 子どもの読書活動推進のための方策

第3 子どもの読書活動推進のための方策

1 本との出会いを創る

(1) 家庭での読書活動の推進

【方針】

家庭は、子どもが読書と出会う最初の場であり、家族が絵本の読み聞かせなどを通して楽しい時間を過ごすことは、生涯にわたる読書習慣を培う上で大きな役割を担っています。乳幼児が絵本に親しむ多様な機会を作るとともに、家族で読書に親しむ「家読」を促すために取り組みます。

【具体的な取組】

○ ブックスタート事業（継続）

3、4か月乳幼児健診（すくすく健診）に訪れた乳児と保護者を対象に、「絵本」2冊を手渡していきます。

○ ぴよぴよおはなし会（継続）

0～2歳児と保護者を対象に、わらべ歌・手遊びなども入れたおはなし会を定期的で開催していきます。

○ ブックセカンド事業（継続）

3歳児と保護者を対象に、図書館来館を誘い、「絵本」1冊を手渡していきます。

○ おはなしひろば（継続）

絵本の読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアターなどによるおはなし会を定期的で開催していきます。

(2) 幼稚園・保育所での読書活動の推進

【方針】

乳幼児期に多くの絵本に親しみ物語に出会うことは、子どもの感性や情操など豊かな心を育む上で大変重要です。保育所や幼稚園において、子どもが絵本の面白さや楽しさを味わいながら「見る力」「聞く力」「話す力」を身に付けられるよう取り組みます。また、小学校就学後の読書活動に繋がるよう取り進めています。

【具体的な取組】

○ ちっちゃいほんだな事業（継続）

町立蘭越保育所、町立昆布保育所、私立ひばり幼稚園の園児が図書館を訪れ、図書館職員がブックトークや絵本の読み聞かせをした後、園児一人ひとりが自分で絵本を選び、その選んだ絵本を保育所や幼稚園に持ち帰って施設内文庫（ちっちゃいほんだな）とする取組を継続します。

(3) 学校での読書活動の推進

【方針】

学校図書館は、子どもたちが読書を楽しみ、読書習慣を身に付ける手助けをする読書センターとしての機能に加え、子どもたちの自発的な学習活動、主体的、対話的で深い学びを助け、本やインターネットなど、さま

第3 子どもの読書活動推進のための方策

さまざまなメディアからの情報を活用して課題解決を図る能力を育成する学習・情報センターとしての役割が十分果たせるよう機能の充実に取り組みます。

【具体的な取組】

- 学校図書館の充実
学校図書館の機能が十分発揮できるよう、学校図書館図書標準に沿った資料の整備を目指します。
- みんなの本だな事業（継続）
小学校で、図書館職員、読書ボランティアによる読み聞かせやブックトークを行い、児童が自分で選んだ本で学級文庫をつくる「みんなの本だな事業」を継続して実施します。
- ひろがる本だな事業（継続）
中学校で、「みんなの本だな事業」の中学校版、「ひろがる本だな事業」を継続して実施します。
- 朝読書の実施（拡充）
各小中学校において、毎朝時間を設定して、一斉読書活動に取り組みます。
- 読書思い出帳（通帳）の導入（新規）
子ども達の読書意欲を刺激し、読書の質、量とも増えるよう取り組みます。

（4）図書館での読書活動の推進

【方針】

乳幼児、小学生、中学生、高校生など、子どもの発達段階に応じた蔵書の充実に努めながら、多彩な子ども向けのイベントを工夫し、子どもが本や図書館に親しむ機会の提供に努めていきます。

【具体的な取組】

- 児童用図書の充実
乳幼児・小学生・中学生・高校生、それぞれの発達段階に応じた資料の収集に努めます。
- 本や図書館を楽しむイベントの開催
子どもに遊びながら本や図書館の利用の仕方を習得できるような図書館クイズやゲームを実施していきます。
- 図書館講座（子どもや保護者向け）の開催
家庭での絵本の読み聞かせのきっかけが生まれるような講座を開催していきます。
- 絵本室の設置
幼い子ども連れの保護者が気兼ねなく利用できるよう絵本室の環境を整えていきます。
- 読書思い出帳（通帳）の導入（再掲）

第3 子どもの読書活動推進のための方策

2 本がいつも身近にある環境づくり

(1) 幼稚園・保育所における読書環境の整備

【方針】

図書館と保育所、幼稚園が連携して、園児がいつでも本に触れ親しむことができる環境を整えています。

【具体的な取組】

○ 保育所文庫・幼稚園文庫の設置（継続）

保育所、幼稚園から家庭への持ち帰り、「家読」を推奨しながら、施設内文庫（ちっちゃいほんだな）を継続して行っています。

(2) 学校における読書環境の整備

【方針】

図書館司書が学校図書館へ巡回し、魅力的で利用しやすい学校図書館づくりに努め、図書資料や蔵書についても、図書館と学校図書館をネットワーク化した蔵書管理システムで管理し、学校図書館の有効な活用に努めています。

【具体的な取組】

○ 学級文庫の設置（継続）

小中学校の全学級（特別支援学級含む）に学級文庫を設置し、図書館の蔵書から配本の入れ替えを定期的に行っています。

○ 学校図書館巡回派遣事業（継続）

図書館司書が小中学校を巡回し、学校図書館の管理、運営・利用指導などを継続して行っています。

○ 学校図書館図書センター事業（継続）

図書館の図書（蔵書）管理システムに学校図書館をネットワーク化して組み入れ、学校図書の選書協力・図書購入、蔵書管理を一元的に継続して行っています。

(3) 図書館及び地域における読書環境の整備

【方針】

乳幼児、小学生、中学生、高校生など、子どもの発達段階に応じた蔵書の充実を図りながら、多彩な子ども向けのイベントを工夫し、子どもが本や図書館に親しむ機会の提供に努めています。

【具体的な取組】

○ 子育て支援センター文庫の設置（継続）

子育て支援センターに施設内文庫を設置し来館する保護者も自由に閲覧でき、幼児がいつでも本に触れることができる環境を整えています。

第3 子どもの読書活動推進のための方策

○ 学童保育所文庫の設置と移動図書館（継続）

施設内文庫を設置し毎月配本の入替をします。移動図書館は、ボランティア団体「お話しのおこぐまちゃん」による読み聞かせ、パネルシアターなどを行いながら、読書に親しむ機会を設けていきます。

○ 放課後子ども教室文庫の設置と移動図書館（継続）

施設内文庫を設置するとともに定期的な移動図書館を実施し、読み聞かせ、ブックトークなどによる読書に親しむ機会も設けていきます。

○ ボランティアとの連携

図書館、地域、学校、保育所・幼稚園など様々な場所で子どもに読書する楽しさや身近に本のある環境づくりを進めていく上で重要な役割を担っているボランティアとの連携・協働、活動支援を進めていきます。

第4 資料編

第4 資料編

1 子どもの読書活動アンケート調査結果

(1) アンケート調査の目的

蘭越町子どもの読書活動推進計画（第4次計画 計画期間 令和7年度～令和11年度）を策定するための基礎資料とするため、子どもたちの読書実態の把握や読書に関する興味・関心の度合い、幼児期からの本との関わりや保護者の考え方、花一会図書館、学校図書館の利用状況などのアンケート調査を実施する。

(2) 調査対象

- ・ 昆布小学校、蘭越小学校の3年生、4年生、5年生、6年生
- ・ 蘭越中学校生徒
- ・ 蘭越高等学校生徒
- ・ ひばり幼稚園、昆布保育所、蘭越保育所、昆布小学校、蘭越小学校に通っている子どもの保護者

(3) 実施期間

令和6年7月1日～7月26日

(4) アンケート配布数と回収数

① 児童生徒アンケート

	配布数	回収数	回収率
昆布小学校	30	30（用紙 30 ）	100%
蘭越小学校	105	97（用紙 67 Web 30 ）	92.3%
蘭越中学校	95	88（ Web 88 ）	92.6%
蘭越高校	43	43（用紙 43 ）	100%
計	273	258（用紙 140 Web 118 ）	94.5%

② 保護者アンケート

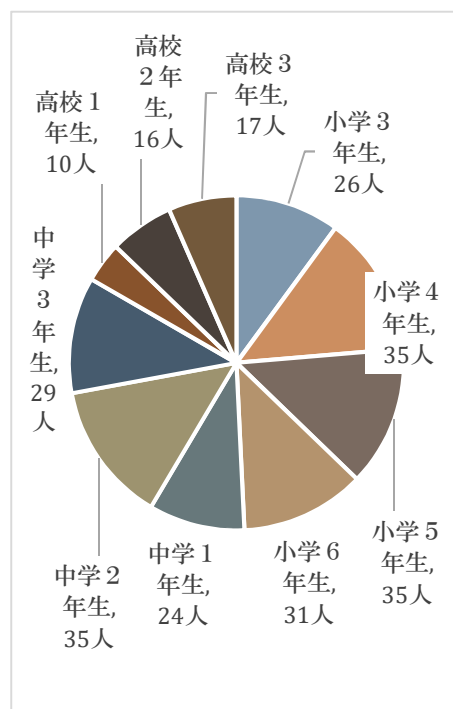
	配布数	回収数	回収率
ひばり幼稚園	12	124（用紙 70 Web 54 ）	56.3%
昆布保育所	21		
蘭越保育所	51		
昆布小学校	39		
蘭越小学校	97		
計	220		

第4 資料編

(5) 児童生徒アンケート

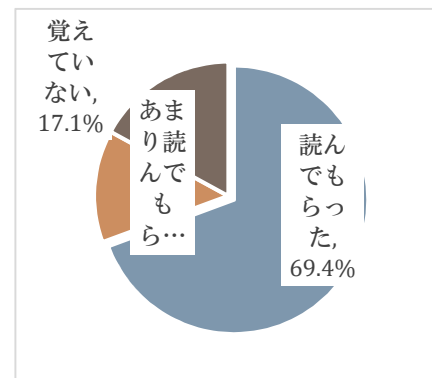
1. あなたの学年は？

	回答数	構成比
(1) 小学3年生	26人	10.1%
(2) 小学4年生	35人	13.6%
(3) 小学5年生	35人	13.6%
(4) 小学6年生	31人	12.0%
(5) 中学1年生	24人	9.3%
(6) 中学2年生	35人	13.6%
(7) 中学3年生	29人	11.2%
(8) 高校1年生	10人	3.9%
(9) 高校2年生	16人	6.2%
(10) 高校3年生	17人	6.6%
計	258人	100.0%



2. あなたの性別は？

	回答数	構成比
(1) 男	135人	52.3%
(2) 女	123人	47.7%
計	258人	100.0%

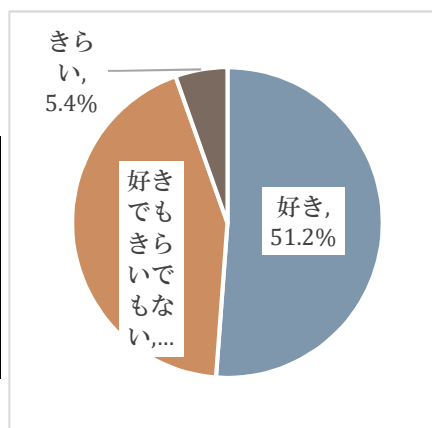


3. あなたは小さい頃に親や家族に絵本を読んでもらったことがありますか？

	回答数	構成比
(1) 読んでもらった	179人	69.4%
(2) あまり読んでもらっていない	35人	13.6%
(3) 覚えていない	44人	17.1%
計	258人	100.0%

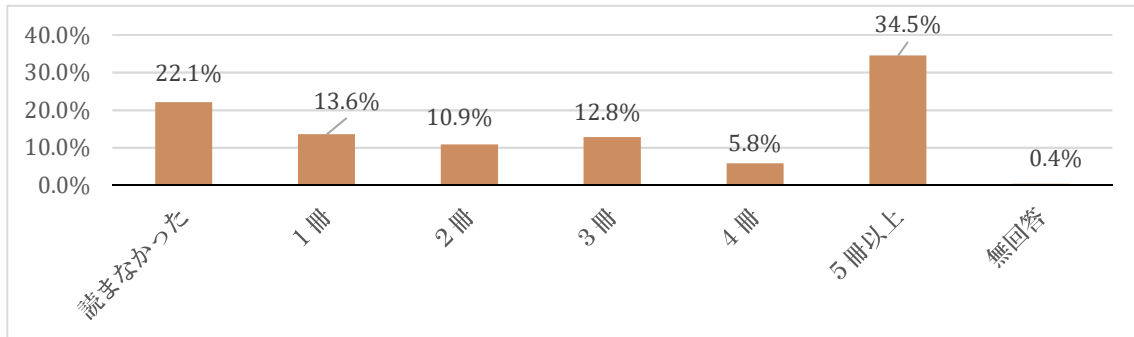
4. 読書は好きですか？

	回答数	構成比
(1) 好き	132人	51.2%
(2) 好きでもきらいでもない	112人	43.4%
(3) きらい	14人	5.4%
計	258人	100.0%



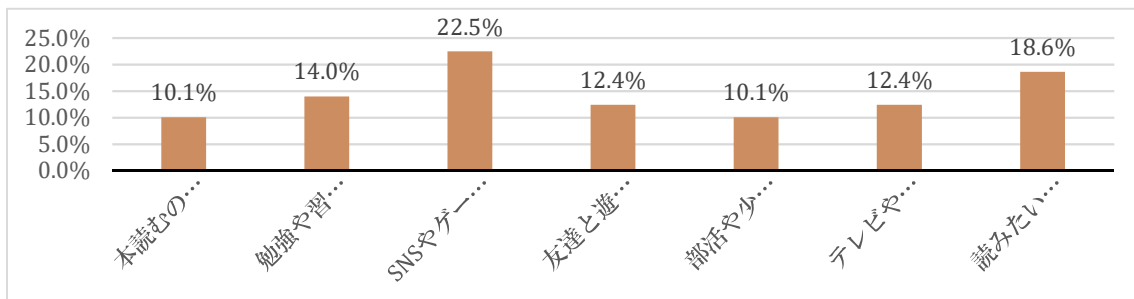
第4 資料編

5. この1カ月に、マンガ・雑誌・教科書以外に何冊くらい本を読みましたか？



	回答数	構成比
(1) 読まなかった	57人	22.1%
(2) 1冊	35人	13.6%
(3) 2冊	28人	10.9%
(4) 3冊	33人	12.8%
(5) 4冊	15人	5.8%
(6) 5冊以上	89人	34.5%
(7) 無回答	1人	0.4%
計	258人	100.0%

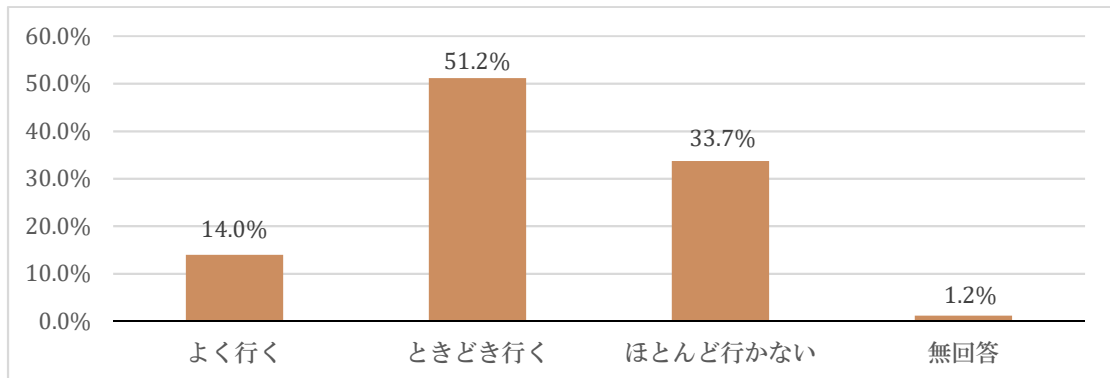
6. 「読まなかった」と答えた方だけにお聞きます。「読まなかった」理由は何ですか？（複数回答可）



	回答数	構成比
(1) 本読むのは嫌い	13件	10.1%
(2) 勉強や習い事で時間がない	18件	14.0%
(3) SNSやゲームをするから	29件	22.5%
(4) 友達と遊ぶから	16件	12.4%
(5) 部活や少年団活動をするため時間がない	13件	10.1%
(6) テレビやビデオを見るから	16件	12.4%
(7) 読みたい本がない	24件	18.6%
計	129件	100.0%

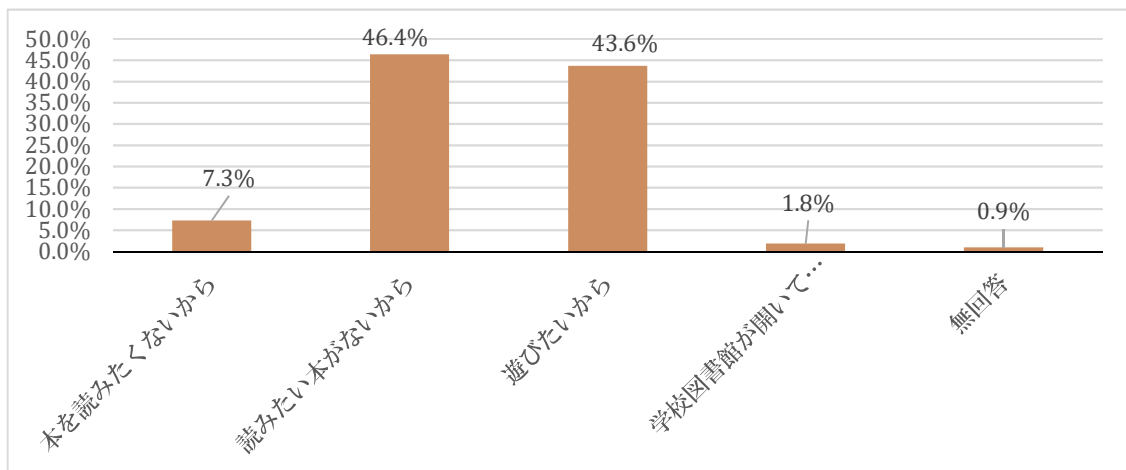
第4 資料編

7. 休み時間や昼休みに学校図書館に行きますか？



	回答数	構成比
(1) よく行く	36人	14.0%
(2) ときどき行く	132人	51.2%
(3) ほとんど行かない	87人	33.7%
(4) 無回答	3人	1.2%
計	258人	100.0%

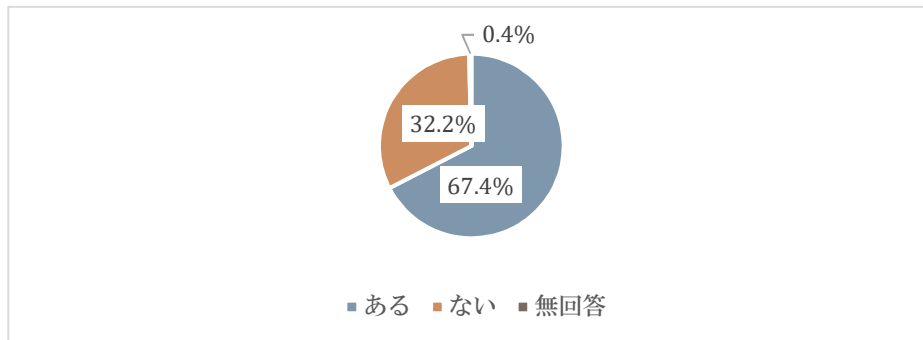
8. 「ほとんど行かない」と答えた方だけにお聞きます。行かない理由は何ですか？（複数回答可）



	回答数	構成比
(1) 本を読みたくないから	8件	7.3%
(2) 読みたい本がないから	51件	46.4%
(3) 遊びたいから	48件	43.6%
(4) 学校図書館が開いていないから	2件	1.8%
(5) 無回答	1件	0.9%
計	110件	100.0%

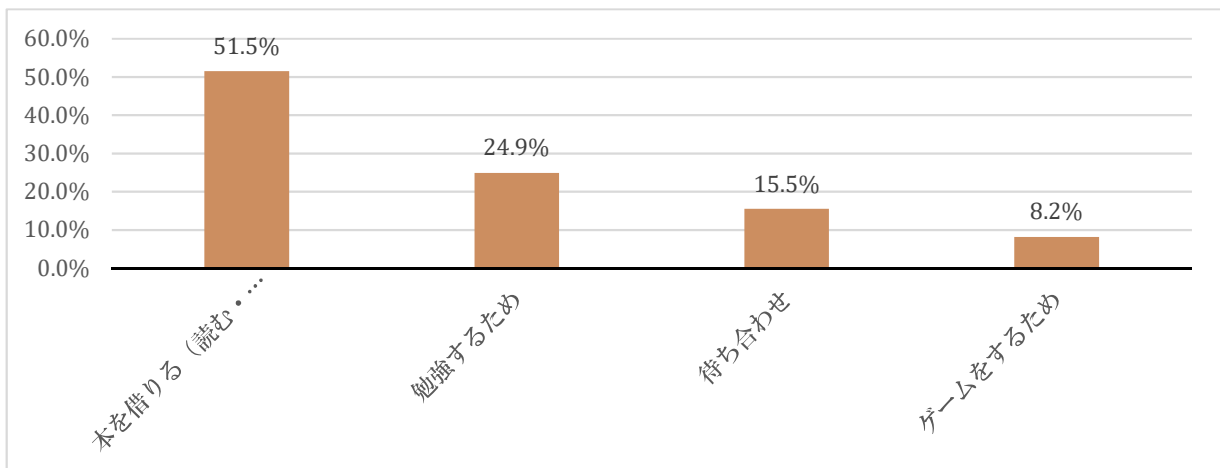
第4 資料編

9. この1年間に、授業以外で花一会図書館に行ったことはありますか？



	回答数	構成比
(1) ある	174人	67.4%
(2) ない	83人	32.2%
(3) 無回答	1人	0.4%
計	258人	100.0%

10. 「ある」と答えた方だけにお聞きします。行った目的は何ですか？（複数回答可）

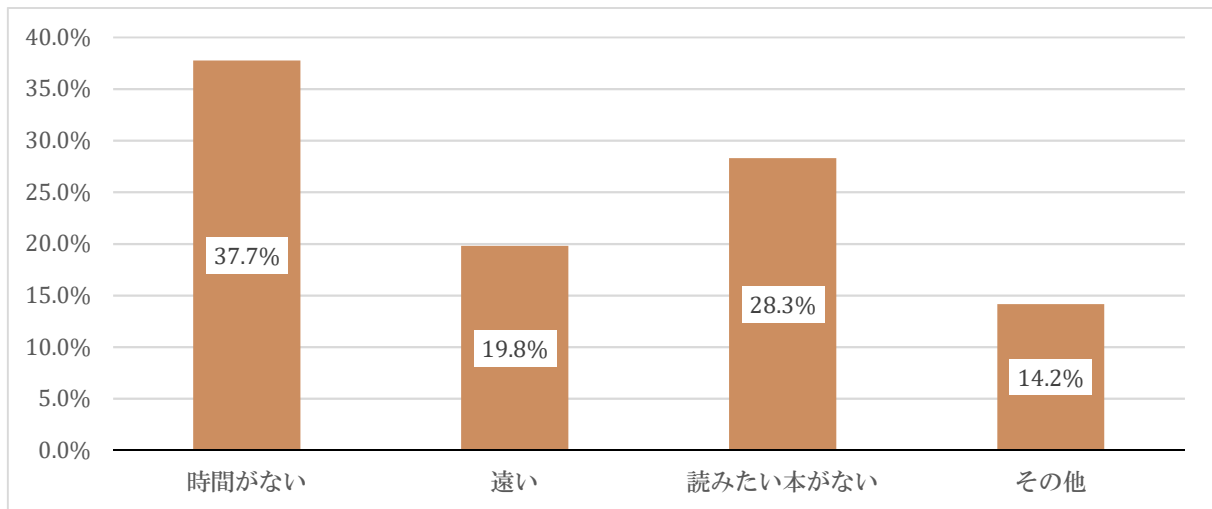


	回答数	構成比
(1) 本を借りる（読む・探す）ため	120件	51.5%
(2) 勉強するため	58件	24.9%
(3) 待ち合わせ	36件	15.5%
(4) ゲームをするため	19件	8.2%
計	233件	100.0%

第4 資料編

11.「ない」と答えた方だけにお聞きます。行かなかった理由は何ですか？

(複数回答可)



	回答数	構成比
(1) 時間がない	40 件	37.7%
(2) 遠い	21 件	19.8%
(3) 読みたい本がない	30 件	28.3%
(4) その他	15 件	14.2%
計	106 件	100.0%

※ (4) その他の理由：

- | | |
|--------------------------|---------|
| ① 本が嫌い | (蘭越中学校) |
| ② あまり本に興味がない | (蘭越中学校) |
| ③ ちょっとめんどくさいとおもっちゃって | (蘭越中学校) |
| ④ 行くことが頭の中になかったです。 | (蘭越中学校) |
| ⑤ 行くほど好きではないから | (蘭越中学校) |
| ⑥ 本を読み、探しに行こうと思わない。 | (蘭越中学校) |
| ⑦ ゲーム | (蘭越中学校) |
| ⑧ 行く手段があまりない (車× 自転車× …) | (蘭越中学校) |
| ⑨ とくにりゆうはない | (昆布小学校) |
| ⑩ ひっこしてきたばかりだから | (昆布小学校) |
| ⑪ 友達と遊ぶから。 | (蘭越小学校) |
| ⑫ ゲームをしている。 | (蘭越小学校) |
| ⑬ 行く理由がない。(3件) | (蘭越高校) |

第4 資料編

12. その他、読書、学校図書館、花一会図書館等について感じることがありましたら何でもどうぞ。

(1)	じぶんのよみたいほんをかみとかでリクエストができてしんせつだから。みんなのためによいしてくれているから。	(昆布小学校)
(2)	おもしろい本がある	(昆布小学校)
(3)	ワンピースが全巻ほしい	(蘭越中学校)
(4)	本読むのが楽しい大好き	(蘭越中学校)
(5)	恋愛小説を増やしてほしいです！	(蘭越中学校)
(6)	ワンピース全巻置いてください	(蘭越中学校)
(7)	学校図書館にもっとたくさん種類の漫画が欲しい。	(蘭越中学校)
(8)	夏休み中に行ってみたいなっておもっています！	(蘭越中学校)
(9)	ワンピース全巻置いて下さい	(蘭越中学校)
(10)	学校図書館や花一会図書館には、たくさん本があっっていくのが楽しみです！ 花一会図書館では司書さんなどが話しかけてくれて本の話をするのが楽しいです。これからもたくさん本を読みたいと思っています！	(蘭越中学校)
(11)	これからもたくさん本を読みたいです！それぐらい本が大好きです！	(蘭越中学校)
(12)	とても行きやすく待ち合わせの時とかに行きやすい	(蘭越小学校)
(13)	もう少し数学や元素の本が欲しいです。	(蘭越小学校)
(14)	命の食べ方という小説を置いてほしいです	(蘭越小学校)
(15)	コンセントを使っていいのかわかりません	(蘭越小学校)
(16)	花一会図書館や学校図書館でも、本の種類とその場所が書かれているのでわかりやすいです。	(蘭越小学校)
(17)	色々な本があっって読みやすい 探しやすい	(蘭越中学校)
(18)	とても静かで、勉強に集中しやすいことや、多種多様な本を置いてあるのでとても楽しんでいます。	(蘭越中学校)
(19)	朝読書の時間に自分の本や漫画を持って来たいです。	(蘭越中学校)
(20)	学校図書館に恋愛系小説をもっと増やしてほしいです。	(蘭越中学校)
(21)	花一会の本は、定期的に入れ替えていますか？→読みたかった本がなかったのでもいつかその本が入ってくるのか	(蘭越中学校)
(22)	あんなにある本をどこからもらった	(昆布小学校)
(23)	おもしろい本がたくさんある。	(昆布小学校)

第4 資料編

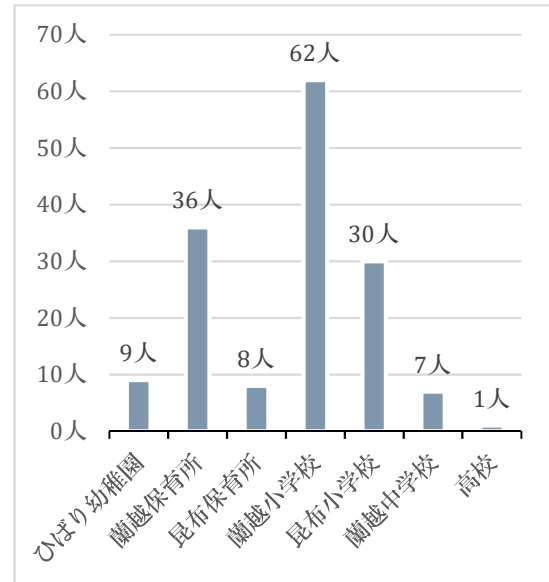
(24)	リクエストを早くとどけてくれるからうれしい。もうちょっとキャラクターをふやしてほしい。	(昆布小学校)
(25)	たくさんほんがあったのしい いろいろなほんがあるのがいい リクエストとのほんがたくさんあるからいい	(昆布小学校)
(26)	たくさん本がそろっている。リクエストがあつてもべんり	(昆布小学校)
(27)	本がたくさんのでたのしい	(昆布小学校)
(28)	リクエストしたらすぐとどくから	(昆布小学校)
(29)	いろいろな本がよめてたのしかったです。	(昆布小学校)
(30)	リクエストとかをもってきてくれたりしてくれるのがうれしいです。いどう図書で本をよんでくれるのがうれしいです。いそがしいときにみんなの本だなをしてくれてありがとうございます。	(昆布小学校)
(31)	花一会にない本でもほかの図書館からかしてきてくれてありがとうございます。ただで借りれて、色々な種類の本があつてたくさんかりたくなります。ありがとうございます。	(昆布小学校)
(32)	さがしやすいです！	(蘭越小学校)
(33)	ドラエモンをおいてほしい	(蘭越小学校)
(34)	といれがこわい	(蘭越小学校)
(35)	花トイレがとおい	(蘭越小学校)
(36)	本のよみかたをおしえてほしい	(蘭越小学校)
(37)	学校図書館には音楽に関する本が少ない。	(蘭越高校)

第4 資料編

(6) 保護者アンケート

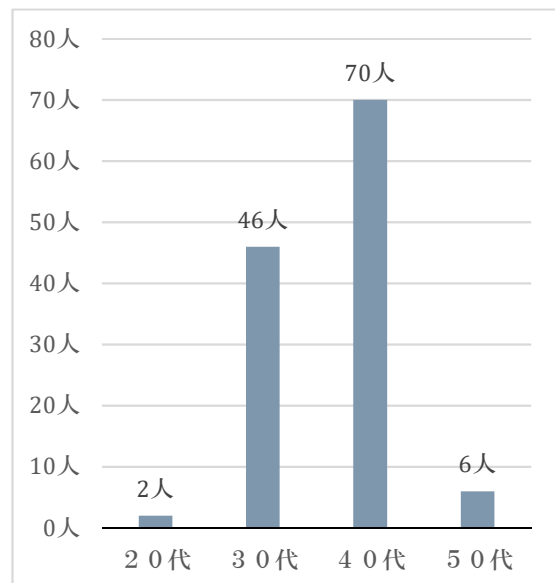
1. あなたのお子さんの所属する校種は？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) ひばり幼稚園	9人	5.9%
(2) 蘭越保育所	36人	23.5%
(3) 昆布保育所	8人	5.2%
(4) 蘭越小学校	62人	40.5%
(5) 昆布小学校	30人	19.6%
(6) 蘭越中学校	7人	4.6%
(7) 高校	1人	0.7%
計	153人	100.0%



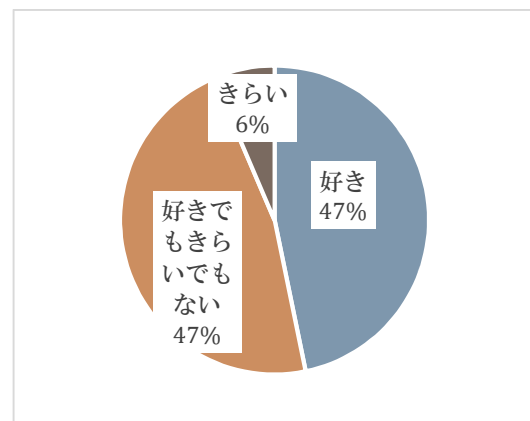
2. あなたの性別は？

	回答数	構成比
(1) 男	12人	9.7%
(2) 女	112人	90.3%
計	124人	100.0%



3. あなたの年代は？

	回答数	構成比
(1) 20代	2人	1.6%
(2) 30代	46人	37.1%
(3) 40代	70人	56.5%
(4) 50代	6人	4.8%
計	124人	100.0%

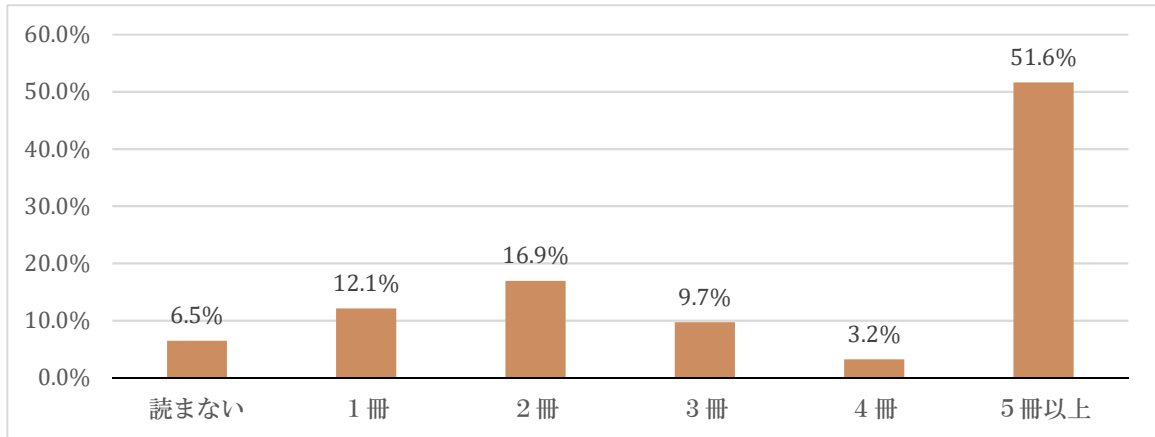


4. あなたは読書が好きですか？

	回答数	構成比
(1) 好き	58人	46.8%
(2) 好きでもきらいでもない	58人	46.8%
(3) きらい	8人	6.5%
計	124人	100.0%

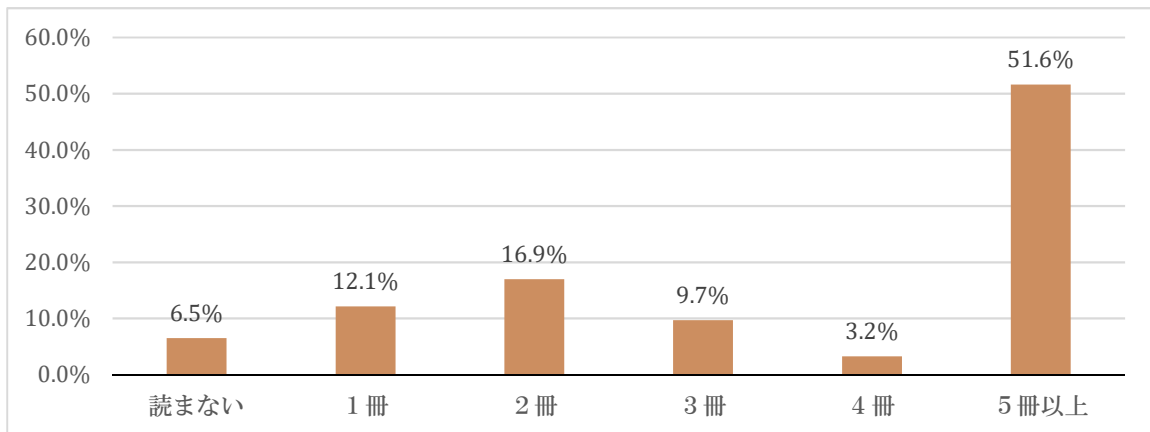
第4 資料編

5. あなたは一月に平均何冊ぐらい本を読みますか？



	回答数	構成比
(1) 読まない	48人	38.7%
(2) 1冊	35人	28.2%
(3) 2冊	17人	13.7%
(4) 3冊	6人	4.8%
(5) 4冊	1人	0.8%
(6) 5冊以上	17人	13.7%
計	124人	100.0%

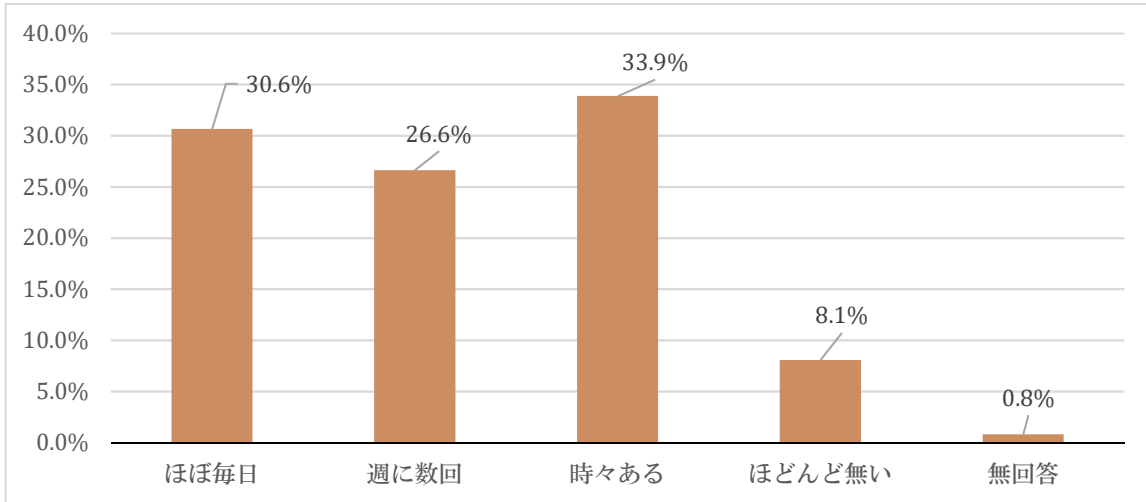
6. あなたは、あなたのお子さんが一月に平均何冊ぐらいの本を読んでいると思いますか？



	回答数	構成比
(1) 読まない	8人	6.5%
(2) 1冊	15人	12.1%
(3) 2冊	21人	16.9%
(4) 3冊	12人	9.7%
(5) 4冊	4人	3.2%
(6) 5冊以上	64人	51.6%
計	124人	100.0%

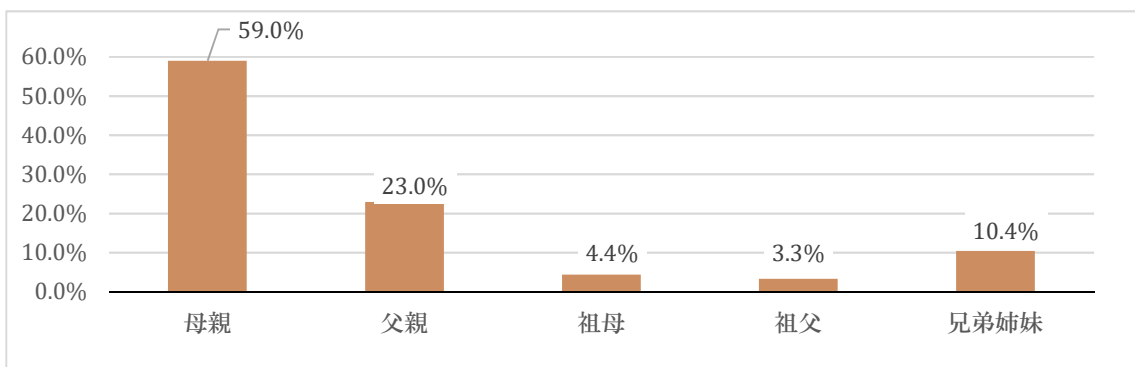
第4 資料編

7. あなたの家庭で、お子さんに本を読んであげたことはありますか？



	回答数	構成比
(1) ほぼ毎日	38 人	30.6%
(2) 週に数回	33 人	26.6%
(3) 時々ある	42 人	33.9%
(4) ほとんど無い	10 人	8.1%
(5) 無回答	1 人	0.8%
計	124 人	100.0%

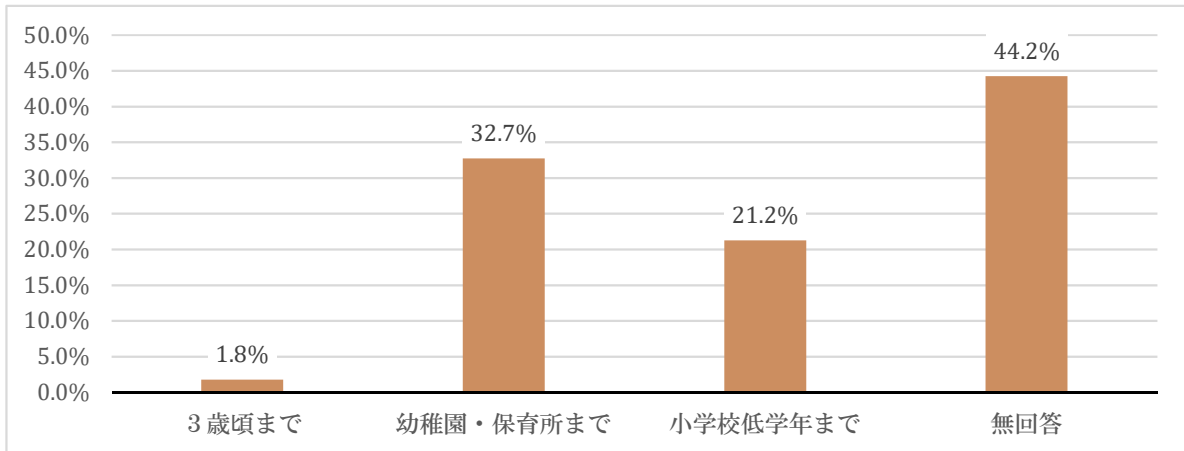
8. 7で「ほぼ毎日」「週に数回」、「時々ある」と答えた方だけにお聞きします。あなたの家庭で子どもたちと本を読むのはどなたですか？（複数回答可）



	回答数	構成比
(1) 母親	108 人	59.0%
(2) 父親	42 人	23.0%
(3) 祖母	8 人	4.4%
(4) 祖父	6 人	3.3%
(5) 兄弟姉妹	19 人	10.4%
計	183 人	100.0%

第4 資料編

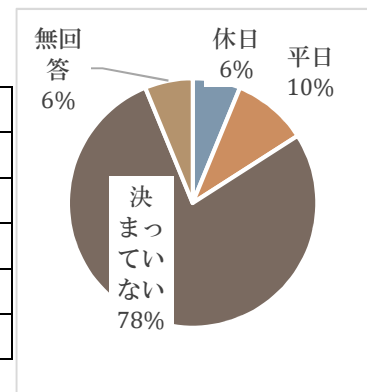
9. 7で「ほぼ毎日」「週に数回」、「時々ある」と答えた方だけにお聞きます。いつ頃まで読んであげましたか？



	回答数	構成比
(1) 3歳頃まで	2人	1.8%
(2) 幼稚園・保育所まで	37人	32.7%
(3) 小学校低学年まで	24人	21.2%
(4) 無回答	50人	44.2%
計	113人	100.0%

10. 7で「ほぼ毎日」「週に数回」、「時々ある」と答えた方だけにお聞きます。本などを読んであげるのはいつですか？

	回答数	構成比
(1) 休日	7人	6.2%
(2) 平日	11人	9.7%
(3) 決まっていない	88人	77.9%
(4) 無回答	7人	6.2%
計	113人	100.0%

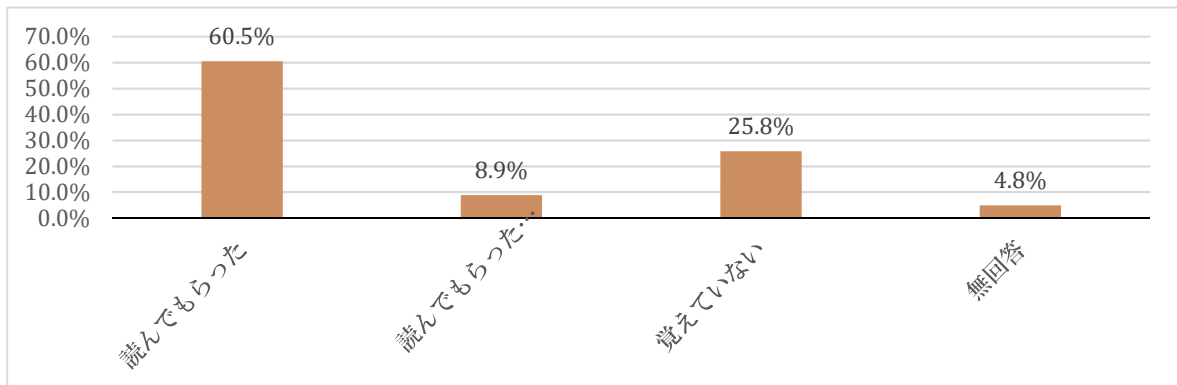


11. 7で「ほとんどない」と答えた方だけにお聞きます。「ほとんどない」理由は何ですか？（複数回答可）

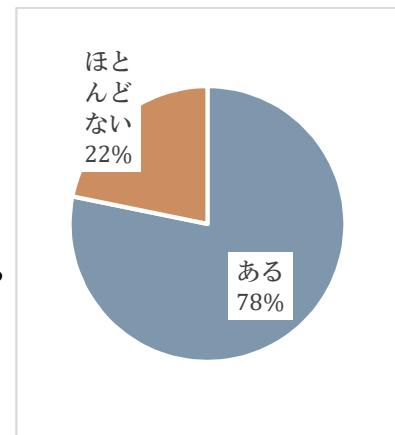
	回答数	構成比
(1) 子どもが聞いてくれない	1人	10.0%
(2) 本を読むのが得意でない	1人	10.0%
(3) 面倒だから	1人	10.0%
(4) どんな本を読むのが良いのかわからない	0人	0.0%
(5) 子どもが自分で読むので必要ない	7人	70.0%
計	10人	100.0%

第4 資料編

1 2. あなたが子どものとき、誰かに本を読んでもらったりしました。ことはありますか？（家庭、ボランティアの読み聞かせを含む）



	回答数	構成比
(1) 読んでもらった	75 人	60.5%
(2) 読んでもらったことはない	11 人	8.9%
(3) 覚えていない	32 人	25.8%
(4) 無回答	6 人	4.8%
計	124 人	100.0%

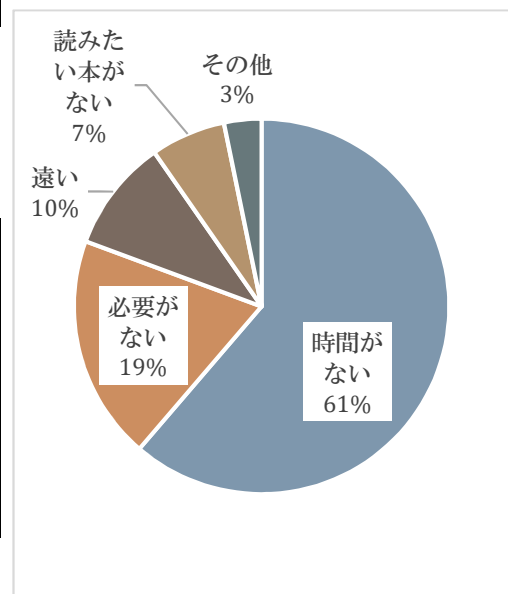


1 3. あなたはこの1年間に、花一会図書館を利用したことがありますか？

	回答数	構成比
(1) ある	97 人	78.2%
(2) ほとんどない	27 人	21.8%
計	124 人	100.0%

1 4. 13で「ほとんどない」と答えた方だけにお聞きます。「ほとんどない」理由は何ですか？（複数回答可）

	回答数	構成比
(1) 時間がない	19 人	61.3%
(2) 必要がない	6 人	19.4%
(3) 遠い	3 人	9.7%
(4) 読みたい本がない	2 人	6.5%
(5) その他	1 人	3.2%
計	31 人	100.0%



※ (5) その他の理由

・誰かがたくさん触れた物が苦手なので買う。

第4 資料編

15. その他、読書、学校図書館、花一会図書館等について感じることがありましたら何でもどうぞ？

(1)	子連れだと、少しの間も大人の本を選べない。雑誌や新刊を子どもコーナー近くに設置してほしい。(出来たらマンガや料理関係の本も) 発達関連やからだ関連の物をたくさん借りたいが対面カウンターの為借りにくい。セルフレジの様なシステムだとありがたい。
(2)	花一会が暗く、入りづらい雰囲気や何処に本があるのか分かりづらい。
(3)	子供向けのイベントが充実していて、子育て家庭にやさしい図書館だと感じています。花一会に行く時間が無いとき、町内であれば割とどこでも本を返せるところが便利です。これからは親子でお世話になります！
(4)	花一会の活動は素晴らしいです。子ども達が本に触れる機会をたくさん作っていただいて感謝しています。
(5)	図書館ですが、薄暗く感じるので照明の間引きをやめてほしい。図書館はイベントや出張などいろいろ頑張っていると思います。除籍本いつもありがたく頂戴していますが、まだ置いてあってもいいのという本もあります。場所が狭いので仕方がないのかもしれませんが、貸出し回数が少なくても必要な本は護るという、町の教養の核としての矜持を持ち続けて欲しいものです。
(6)	いつも親切丁寧にして下さりとても感謝しています。
(7)	花一会のスタッフのみなさんから、いつも感じるのは「本が好き」という情熱です。テーマに合わせた展示や、追悼コーナー、絵本コーナーでも季節の展示などにかくおもしろそうだなと引き込む感じが上手だなと感じています。おかげで子ども達は毎晩絵本を読むのを楽しみにしています。花一会は月に1から2回は行っています。学校を訪問する取り組みも素敵だなと思いますし、これから子ども達はデジタルなものに囲まれて生きていくと思いますが、活字の大切さ、想像力、色々と育てほしいなと感じています。今後どうぞよろしくお願いいたします。
(8)	自分がどんな本を借りて読んだかの記録が残るといいなとも思っています。
(9)	花一会は、本の展示やイベントなど常に変化がみられて飽きる事なく楽しませていただいています。何よりスタッフの方々が親切丁寧で、子供にも優しく接していただき感謝しています。
(10)	読みたい本はネットで注文しているので施設を利用する必要がない。 1人で集中して本を読みたいと言う子なので読み聞かせ等はない。気に入った本を何度も何度も読み返している。読書から得た情報や知識などを親や兄妹や友達などに教えてあげている姿が多々ある。それらから得た情報を家庭学習にも役立てており、インプットからアウトプットへ、更に、アウトカムまで繋がれる様になっている。

第4 資料編

(11)	花一会図書館:いつも親切に接して下さるし、読みたい本を探して可能であれば入荷して貰えるのがとても良い。遅くまで開けてくれる曜日があるのでありがたい。ファーストブックを無料で頂けるのが嬉しかった。何を読んであげたらいいのかわからないながらも、あらかじめ数冊に絞られているので子供に合わせた本を選ぶことが出来たし、絵本を読み聞かせるきっかけになった。
(12)	花一会図書館、落ち着いた雰囲気でもとても大好きな場所です。新しい本との出会いもあり(展示などの工夫で)楽しく思っております、いつもありがとうございます。
(13)	いつも、本を読みたくなるような空間、環境を作って頂き、ありがとうございます。家族みんなで利用させて頂いています。幼少期から本に触れる機会を多く作って頂いていました。おかげ様で子どもたちは本好きになり、感謝しています。これからも花一会に行くのを楽しみに利用させて頂きます。
(14)	【花一会図書館】好きそうな本が入ったら声をかけてくれたり、子どもの難しいリクエスト（読んだことのない車の絵本が読みたい、〇〇について知りたいなど）にも答えてくださるので、子どもが図書館に行くのを楽しみにしています。いつも感謝しています。お気に入り図書館の一つです。
(15)	先日、花一会で借りたカードゲームの箱を開けたら、猫か犬の毛が沢山入っていてとても不快でした。借りた人の管理責任ではありますが、返却時にはスタッフ側のチェックもお願いしたいです。本も同様。また注意事項としてみんながわかるよう周知してほしいです。よろしくお願いします。
(16)	子供のリクエストに応じて、本を取り寄せてもらったり持ってきていただいたりして、ありがとうございます。読みたい本が読めるので、リクエストの本が届いた時は大変喜んでます。
(17)	いつもありがとうございます🌸
(18)	家庭でも利用させてもらっていますが、学校や保育園でも色々な形で本に触れる機会があり、とてもありがたいと思っています。これからもよろしくお願いします😊
(19)	学校の読書時間をこれからも続けて読書の楽しさや本の楽しさを知る機会になればと思います
(20)	ボードゲームの貸出も良いですね。
(21)	LGBT 関係の本は入れない方がいいと思います。
(22)	花一会のスタッフの方や、リクエストに応じてくれる事や、一度にたくさん本を借りられることや、図書館の中の椅子や、特集コーナーや、全てが大好きです。いつもありがとうございます！

第4 資料編

(23)	いつも利用させて頂いています。いついっても新刊があり楽しみです。子どもたちも「ハナイチ」へいかないのー？と楽しんでいます。
(24)	花一会にはよく行きます。新しい本やリクエストもすぐ見られるのでとても使いやすいです。上の子にこんど本を読んでみようと思いました。
(25)	いつもお世話になっています。小さな町とは思えないほどの充実した図書館で、探している本があったら、ていねいに一緒に探して下さるととてもうれしいです。子供はマンガを読んでいました。が、今は小説も読み出し、本への興味が薄れることなく読んでいます。
(26)	種類（ジャンル）を増やしてほしい。資格などの本も最新のものを置いてほしい。マンガもいろいろ置いてほしいです。花一会ではたくさん借りることが出来て嬉しいです。リクエストにもいつも応えていただきありがとうございます。
(27)	いつもお世話になっています。スタッフの方も優しくとても利用しやすいです。
(28)	こどもが読みたい本だけじゃなく、漫画もリクエストをとって、種類豊富になってくれると嬉しいです。但知安のTUTAYAが6月上旬に閉店し、町内の本屋（アベブンさん）は図書カード利用できない為書籍離れが加速しそう。多ジャンルの本を花一会さんで取り扱ってくれると嬉しいです。
(29)	年齢に応じた絵本がたくさんあるので利用しています。本棚の上にオススメの本をピックアップしてくれているので選ぶのも楽しみです。
(30)	10日間おきくらいに利用しています。札幌から引っ越ししてきたばかりなのですが、図書館を利用したことがなく、いつも定期的に自ら本を購入し、子どもに読み聞かせていました。図書館が近くなったことで本を購入することがなくなり経済的にありがたく、たくさんの本を読むことが出来ています。これからも沢山利用しますのでよろしくお願いします。うちの子は本を読むのが大好きです。
(31)	とても親切でいつもありがとうございます。花一会があって嬉しいです。
(32)	いつも利用させていただいています。子どもにもとてもやさしく接していただき感謝です。おはなし会もタイミングが合うときに行きたいと思っています！これから暑くなるので図書館にもクーラーがあればもっと快適に利用できると思います。
(33)	本の種類が多くて嬉しい。マンガもあるし、今度幼児用の雑誌も入るみたいだし。小学用の雑誌が入ってくれたら嬉しいです。子どもが興味を持ったり、疑問に思ったりしました。ときに司書さんに相談すると一緒に探してくれたり、取り寄せてくれるので図書館がとても身近になりました。

第4 資料編

(34)	読書が好きになり自分から本を読む習慣がつくような取り組みが会ったらいいなと思います。
(35)	花一会図書館は小さいキャバなのに、私の実家（埼玉）の図書館より充実していて大スキです。今は育児ゆうせんで中々読めず、借りても読み終える事ができませんが、時間ができたら、またたくさん利用したいと思っています。
(36)	花一会大好きです。いつもありがとうございます。蘭越町に住んでいてよかった点の一つも花一会です。いつも特集を楽しみにしています。自分の知らない世界を見させてくれます。これからもよろしく願います。

第4次蘭越町子どもの読書活動推進計画

令和7年（2025年）2月

発行 / 蘭越町教育委員会

編集（主管） / 蘭越町花一会図書館

048-1301 北海道磯谷郡蘭越町蘭越町880-9

電話0136-57-6085（FAX兼）

メール hanaichie@voice.ocn.ne.jp
